

熊本県における新型コロナウイルス感染症に関する概況

【令和2年（2020年）7月21日】

1 熊本県における現状認識

本県において、期間中（7/14～7/20）に、2名の新規感染者が確認された。よって、リスクレベルについては、「レベル2警戒」へと引き上げる。なお、現在のところ、当該感染者の濃厚接触者等から感染者は確認されていない。県内の感染状況の傾向については、先週から変化は見られない。

国内のその他の状況として、東京都や大阪府などの大都市を中心に感染拡大の傾向が見られるほか、九州内でも複数の県で感染が確認されている。

そのため、県民及び事業者の皆様に対し、熱中症予防に配慮しつつ、基本的な感染防止対策、「新しい生活様式」の実践、県の感染防止対策チェックリスト（特に、宿泊キャンペーン等の実施においては重要）及び国が取りまとめた業種ごとの感染拡大予防ガイドライン、接触確認アプリの周知を継続することが重要である。

また、今回確認された感染者のうち1名は、令和2年7月豪雨の取材による来熊者であった。避難所における感染防止対策について、関係各位に注意喚起を行い、被災者の方やスタッフのみならず、ボランティア、報道関係者も含め、全員が徹底するよう、指導及び啓発が必要である。

前回（7/16）	今回（7/21発表）
レベル1注意 なお、感染状況の傾向は、先週から変化は見られない。	レベル2警戒 なお、感染状況の傾向は、先週から変化は見られない。

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※レベルに加え、感染状況の傾向の判断を行う。

[熊本県リスクレベル]

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付けられるか、また、具体的な対策は

本県あるいは全国の感染状況及びその傾向（拡大・縮小）を踏まえ、実施する地域やその内容も含め、総合的に判断する。

リスクレベル	県の判断基準	対策例
レベル4 特別警報	県内で ①新規感染者15名以上かつ ②リンク無し感染者8名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の自粛要請 ・施設への休業要請
レベル3 警報	県内で ①新規感染者10名以上 又は ②リンク無し感染者5名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請 ・施設への休業要請
レベル2 警戒	県内で①新規感染者が発生かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密が重なる催事の自粛要請 ・不特定多数が利用する県有施設の閉館
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生かつ ②県内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※各所管施設の開閉においては、所在する市町村と情報共有し、調整に努めること。

※3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (7月21日現在)

○熊本県内では、先週（7/14～7/20）、新規感染者2例が確認され、うち一名は熊本市内での発生であった。2例とも、現時点で濃厚接触者等の陽性は確認されていないことから、感染拡大に繋がる可能性は低いものの、今後の動向を注視していく必要がある。

○このような状況から、熊本県・熊本市ともに「レベル2警戒」に引き上げることが妥当である。

○他県においては、東京都で17日に過去最多となる293人の感染者が確認され、国内全体を見ても7月16日、18日に4月以来となる600人超の感染者が確認されるなど、大都市圏を中心として感染拡大の傾向が見られる。

○一方、7月22日には、地域経済の早期回復の観点から、国による「GOTOトラベル事業」が開始されるなど、全国的に人の移動の増加が見込まれ、感染リスクの増大に繋がる恐れがある。

○県民・市民及び事業者の皆様は、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでください。特に、県境をまたぐ移動等の際は、行き先の感染状況等を確認されたうえで、感染が流行している地域への移動は、できる限り控えていただきたい。

○また、県市ともに、県内の宿泊施設等の受け入れ先に対し、感染防止チェックリストの遵守など、注意喚起を徹底していく必要がある。

○令和2年7月豪雨に関連しては、引き続き被災地に関わる全ての関係者に感染防止対策を徹底していただくようお願いする。

3 県民の皆様へのお願い（7月21日発表）

熊本県のリスクレベルは【レベル2警戒】とします。

また、感染状況の傾向に変化はありません。

つきましては、感染防止のため、次の対応をお願いします。

（1）基本的な考え方

- ・3つの密の回避、手洗い等の手指衛生、人と人との距離の確保、マスク着用等の基本的感染防止をお願いします。
- ・「新しい生活様式」の実践をお願いします。
- ・コロナウイルス検査を受ける時や感染者との濃厚接触疑い時などに、保健所から自宅待機を指示された場合は、指示を守っていただきますようお願いいたします。

（2）外出自粛について

- ・都道府県間の移動は自由ですが、引き続き「3つの密」のある場及び感染が流行している地域へは、「新しい生活様式」の一環として、できる限り移動を控えてください。
- ・発熱等の症状がある場合は、外出を控えて下さい。
- ・感染拡大予防ガイドライン、県チェックリスト等による感染防止が徹底されていない施設等への外出は控えて下さい。
- ・外出の際は、マスクの着用や手指の消毒などを行い、特に観光地においては人との距離を確保して下さい。

（3）イベントの開催制限について

- ・感染拡大リスクを高める3つの密が重なる催事については自粛してください。
- ・全国的又は広域的な人の移動が見込まれ、参加者の把握が困難な お祭り・野外フェス等の開催は、中止を含めて慎重に検討してください。
- ・屋内のコンサート、展示会等については、収容率50%以内かつ**5,000人**以下のものは可能です。
- ・屋外のコンサート等については、十分な間隔(できれば2m)を取り、かつ**5,000人**以下のものは可能です。
- ・参加者がおおよそ把握できる地域の行事（盆踊り等）については、適切な感染防止策を講じたうえで実施してください。
- ・プロスポーツ等は、**収容率50%以内かつ5,000人以下のもの**は可能ですが、主催者において選手・出演者等に対し、適切な感染予防策を講じてください。
- ・いずれのイベント実施も、3密を避ける等の基本的な感染防止の徹底が条件です。
- ・全国的な人の移動を伴うイベント（プロスポーツ等）又は参加者が1,000人を超えるイベントの開催を予定する場合、施設管理者又はイベントの主催者は、県に事前相談してください。

（4）事業者の感染防止活動について

- ・県が示した業種別の「感染防止対策チェックリスト」、国が取りまとめている感染拡大予防ガイドラインにより、十分感染防止活動を行ってください。

（5）その他

- ・被災地での活動における感染防止対策のために、被災者、職員、支援者全ての立場の方（報道関係者を含む）は、「被災地で活動する際の感染防止対策チェックリスト」を用い、改めて徹底をお願いします。
- ・厚生労働省がリリースした接触確認アプリの、積極的な利用をお願いします。

4 各種啓発媒体について（それぞれホームページに掲載）

(1) 県民向け

① 「新しい生活様式」の実践例

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①換気や窓の開放、②マスクの着用、③正しい手洗いの実施。日常生活における実践例が紹介されている。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

日常生活を営む上での実践例が紹介されている。

(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物、通勤・通学、飲食、娯楽、運動など、日常生活の各場面別の生活様式が紹介されている。

(4) 働き方の新しいスタイル

テレワーク、フレックスタイム制、時差出勤など、働き方の新しいスタイルが紹介されている。

② 避難所における感染防止対策

避難所における新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染防止対策のため、避難所を利用される皆様におかれましては、次の点に御留意ください。

事前の準備

- 避難に必要な物品は持ち足るよう、あらかじめ用意しておきましょう。マスク、消毒液（又はウェットティッシュ）、タオル、体温計、常備薬、食料など。必要な物品は持参できるよう、あらかじめ用意しておきましょう。

避難所での感染予防

- マスクを着用しましょう。避難所内でマスクを着用しましょう。ただし、発熱や咳などがある場合は、マスクを着用しないようにしましょう。なお、ついでなど人と対面しないときや、感染など周囲の人と十分な距離が取れるときは、適宜マスクを外しましょう。
- 人と人との距離をできるだけとりましょう。避難所入所受付時や物資配布受付時など人と人の距離を空けるなど、人と人との距離をできるだけとりましょう。
- こまめに手を洗いましょう。発熱の前やトイレの後、共用部分に触れた後など、こまめに手を洗いましょう。水が出ない場合はアルコール消毒で手を消毒しましょう。

その他所内生活

- 接触確認アプリを活用しましょう。アプリが避難所において適切に活用された場合に備え、国がリリースした接触確認アプリを積極的に活用しましょう。
- 症状が出た場合は速やかに避難所の施設管理者に連絡しましょう。基本的に毎日検温しましょう。避難所を利用された日時等を記録しておき、発熱等の症状が出た場合は速やかに避難所の施設管理者に連絡しましょう。

連絡先：〇〇保健所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 熊本保健福祉行政推進課等支援室 096-333-2604
 熊本保健危機管理課 096-333-2478

③ 新型コロナウイルス接触確認アプリ

新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールをおねがいします

自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、接触確認アプリをインストールしましょう。

厚生労働省
新型コロナウイルス接触確認アプリ
COCOA
 COVID-19 Contact Confirming Application

COCOAは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができます。スマートフォンのアプリです。

〇本アプリは、利用者ご自身の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（Bluetooth）を利用して、近接に接触した他のスマートフォンと通信し、新型コロナウイルス感染症の罹患率が確認された可能性について、通知を受け取ることができます。

〇利用者は、接触者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など必要の対応がとれるようにすることができます。利用がなくなることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

アプリのインストールや詳しい情報はこちらから

厚生労働省 内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策推進室 感染防止対策推進課

④ 人との接触を8割減らす、10のポイント

人との接触を8割減らす、10のポイント

緊急事態宣言中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守れるよう、日常生活を見直してみましょう。

- ビデオ通話でオンライン看診
- スーパーは1人または少数で、すいている時間に
- ジョギングは少人数で公園はすいている時間、場所を選ぶ
- 待てる買い物は通販で
- 飲み会はオンラインで
- 診察は遠隔診療
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- 飲食は持ち帰り、宅配も
- 仕事は在宅勤務
- 会話はマスクをつけて

3つの密を避けましょう
 1. 密接な状況（距離2m未満）
 2. 多数が集まる密集場所
 3. 閉鎖した空間での滞在

手洗い・咳エチケット、換気や、健康管理も、同時に重要です。

⑤ くまモンイラストによる啓発

くまモンと一緒に新しい生活スタイルを!!

手を洗うモン #WashHands

くっつかないモン #KeepDistance

換気をするモン #OpenWindow

(2) 事業者向け

① 熊本県感染防止対策チェックリスト

熊本県作成 【一般用】

感染防止対策チェックリスト

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、主に以下の対策を徹底しています。

1 「三つの密」を避ける

① 密閉空間を避ける

- 定期的に入口のドアや窓を開け、換気扇を回すなど、2方向で換気を行う。
- 密閉した部屋は使用しない。

② 密集場所を避ける

- 対面ではなく横並びで乗る。
- 人と人が対面する場合は（アーシェーションやビニールカーテンを設ける。または、人と人の距離（1m、できれば2m）を十分に確保する。

③ 密接場面を避ける

- 入場人数や滞在時間の制限。
- 入退場時や集合場所、会計時の列などにおける十分な距離の確保。

2 その他

- 発熱や風邪、体調不良の症状がある方の入場制限や従業員の出勤制限。
- 除エチケット、こまめな手洗い、手指消毒の徹底。
- 従業員及び入場者に対するマスクの着用を徹底。
- 入口の検温機や手消毒機を徹底。
- 換気設備の清掃や点検。
- エコノミーや衣類のこまめな換気。
- トイレに行けるハンドドライヤー、非接触タオルの使用停止。
- 休憩スペースの利用人数の制限。
- 臭水、消毒液などが付いたごみはビニール袋に密閉、回収時は袋を密閉。
- 万が一に備え、利用者の電話番号などの連絡先を把握（個人情報は厳格に管理）。
- 大声での会話が行われず、BGMや機械の音量も等音量に調整。

② 業種ごとの感染拡大予防ガイドライン

業種別ガイドラインについて

業種	業種名	業種別ガイドライン
1	飲食店、飲食店（外食・軽食）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
2	飲食店（居酒屋・バー）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
3	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
4	飲食店（ホテル・旅館）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
5	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
6	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
7	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
8	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
9	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
10	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
11	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
12	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
13	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
14	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
15	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
16	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
17	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
18	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
19	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
20	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
21	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
22	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
23	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
24	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
25	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
26	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
27	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
28	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
29	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン
30	飲食店（レストラン・カフェ）	飲食店等感染拡大予防ガイドライン

【熊本県における新型コロナウイルス感染者発生状況（4/21～7/20）】

